

沖林野庁次長が来県

〈愛媛森林管理署〉

五月二三日、日本木材青壮年団体連合会の第六〇回記念全国会員四国愛媛大会が開催され、式典出席のため林野庁の沖修司次長が来県されました。

沖次長は、式典前日に、中村時広愛媛県知事を表敬訪問されるとともに、木造（一部コンクリート造）としては日本一の規模である愛媛県武道館（平成一五年完成）を視察されました。

式典当日は午前中に、西条市にある（株）サイプレス・スナダヤ（明治二五年創業で米ヒバ材の取扱いは国内トップシェア。現在、国産ヒノキ材の生産量を大幅に増やしている）を視察されました。

沖次長は、国産ヒノキ材の評価を質問され、同社は、国産ヒノキ材は材質、サイズともに輸入材を上回ることを説明し、今後の安定供給を強く希望するとされました。午後からは式典に参加され、その後、休日でしたが愛媛森林管理署の庁舎も視察して頂き、帰京されました。



挨拶される沖次長